

《プロジェクト名：転作地を有効に活用した大豆・そばづくり》

市町村	長井市	対象地域	長井市西根地区	分野	土地利用型作物
実施主体名	有限会社 ナンプ	代表者氏名	平田 武弘	住所又は主たる事務所の所在地・連絡先	長井市川原沢1959 0238(88)1757
実施主体構成	法人（社員7名、臨時社員3名）				

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	45,940千円（9,649千円）				
	独自の目標項目	大豆栽培面積 59ha→75ha そば栽培面積 19ha→25ha				
各年次目標	現 状	1年目（H21）	2年目（H22）	3年目（H23）	4年目（H24）	最終年（H25）
	産出額	36,291千円	39,525千円	41,800千円	44,175千円	45,570千円
	独自の 目標項目	大豆栽培面積59ha そば栽培面積19ha	大豆栽培面積65ha そば栽培面積20ha	大豆栽培面積68ha そば栽培面積22ha	大豆栽培面積72ha そば栽培面積23ha	大豆栽培面積74ha そば栽培面積24ha
プロジェクト 概要	◎実施方針	転作地を有効に活用し、大豆・そばの栽培面積を拡大し所得の拡大を図る。				
	○産出額の増大	大豆の栽培面積の拡大 59ha→75ha、そばの栽培面積の拡大 19ha→25ha				
	○雇用の創出	臨時社員の増加 3名×3か月＝270人日				
	○創意工夫	天候に左右される大豆・そばの安定生産（機械導入により適期作業を集中的に行う）				
	○実現性	選別機の導入により品質の向上を目指す。				
	○地域への波及効果	高齢化した耕作者の遊休農地の減少に繋がる。				
	○その他	地域のモデル経営体になるとともに、新規就農者や後継者育成も行う。				

		実施年度（平成21年度）	実施年度（平成22年度）
	事業内容	そば・大豆選別機、中耕ローターリーの導入	—